

春の叙勲

長年にわたり各分野で著しくご活躍された方々に送られる「春の叙勲」「危険業務従事者叙勲」などが発表されました。
市内で受章された皆さんをご紹介します。

旭日小綬章

秩父商工会議所会頭
西村 耕一氏
(桜木町)



西村氏は、両神興業株式会社の代表取締役社長として平成7年より秩父商工会議所議員となり平成19年11月から平成25年10月まで副会頭、平成25年11月に秩父商工会議所会頭に就任、現在に至るまで地域総合経済団体のリーダーとしてその手腕を発揮されています。特に、中小企業の立場で会員事業所の経営力強化支援に全力で取り組まれています。

また、企業誘致、観光誘客にはインフラ整備が欠かせないとして働きかけを続け、観光振興ならびに地域経済の活性化に努められています。

その他、一般社団法人秩父法人会会長、秩父税務署管内税務協力会会長など各種団体の役員を歴任され、申告納税制度の普及発展に貢献、さらに一般社団法人日本砕石協会会長として全国の砕石業者の発展にも尽力されています。

旭日小綬章

元秩父市議会議員
荒船 功氏
(大野原)



荒船氏は、平成3年5月に秩父市議会議員に初当選以来、平成30年4月までの7期27年の長きにわたり、秩父市議会議員としてご活躍されました。平成13年5月から平成14年6月までおよび平成17年4月から平成18年4月まで秩父市議会議長の要職を務められました。

また、秩父広域市町村圏組合議会議長を務められたほか、秩父市議会文教福祉常任委員会委員長、同建設委員会委員長、同決算審査特別委員会委員長、同市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会委員長、同水道事業調査特別委員会委員長、秩父市農業委員会委員長なども歴任され、卓越なる識見と指導力を発揮し、市政発展のためにご尽力されました。

瑞宝小綬章

元公立高校長
萩原 重範氏
(滝の上町)



萩原氏は、昭和45年4月から平成20年3月まで38年の長きにわたり、公立高等学校教諭から、埼玉県教育委員会高等教育課管理主事を経て、秩父高等学校、熊谷女子高等学校等の校長を務められました。特に、秩父高校では県下公立高校初の特進クラスを導入し、生徒の学力向上と進路実現に力を注ぎました。また、埼玉県高等学校長協会副会長、全国高等学校長協会理事を歴任し、広く学校教育の振興と充実のために尽力されたほか、平成19年には埼玉県教育功労者表彰、文部科学大臣表彰を受賞。その後、私立山村学園高等学校長、参与として多年にわたり私学教育の発展にも貢献されています。

瑞宝双光章

元公立中学校長
中 紀雄氏
(日野田町)



中氏は、昭和48年4月から平成21年3月まで36年の長きにわたり、公立中学校教諭、公立中学校長等を歴任され、学校教育の振興と教育の充実に寄与されました。

また、教育行政の面においても埼玉県教育委員会北足立北部教育事務所管理主事、同秩父事務所主席指導主事などを歴任されたほか、小鹿野町教育委員会教育長として幼稚園・中学校の統廃合に尽力され、優れた指導力を発揮し、地方教育行政の発展と充実に貢献されました。

高年齢者叙勲（春秋叙勲を受章されていらない方で満88歳を迎える方）をご紹介します。
(順不同・敬称略)

瑞宝双光章
木村義衛（中宮地町）
宮谷善雄（大畑町）
岡秩父郡市叙勲者
連合会事務局
(秘書広報課)
22-2201

高齢者叙勲

瑞宝単光章 (危険業務従事者叙勲)

元県警部補
保泉 利夫氏
(桜木町)



保泉氏は、昭和42年、埼玉県警察に奉職以降、退職されるまでの40年の長きにわたり、警察職務に精励されました。

主に地域警察官として地域住民の日常生活の安全と平穏を守るため、住民の立場に寄り添い、地域に密着した対応を心掛け、パトロール活動や巡回連絡などを通じて、県内の治安維持にご尽力されました。